

広島県立三次高等学校 第3学年 総合的な学習の時間 年間評価計画													
単 元  資質・能力		実施時期								質的ルーブリック（判断基準）			
		1 学期			2 学期				3 学期	考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）	
		課題研究			グローバルスタディ	課題研究			ことばの学習				進路探究
		課題の設定	収集・整理	整理・分析		課題の探究	まとめ	発表					
情報収集・活用能力			◎			◎					情報を収集し，必要に応じて用いることができる。	情報を収集し，その内容を比較，検討して適切に活用することができる。	情報を収集し内容を分析するとともに，その適切な活用を通して，情報の価値や意義を説明することができる。
コミュニケーション能力					◎	○	○	○	○		必要に応じて，他者と対話し，コミュニケーションをとることができる。	目標の達成のために，他者と対話や討議などの深いコミュニケーションをとることができる。	日常生活のさまざまな場面において，他者と協働して活動するなど豊かなコミュニケーションをとることができる。
課題発見・解決能力		○		◎		◎	○				調べたことをもとに，課題を発見し，その解決策について例を挙げて考えることができる。	情報をもとに課題や仮説を設定し，複数の視点からその解決策を提案することができる。	課題や仮説を設定し，その解決に対してプロセスを提案し，他の場面でも活用することができる。
キャリアプランニング能力		◎			○					○	学習内容を自己の将来の進路につなげて考えることができる。	自己の将来の進路実現について，学習内容を活かして根拠を挙げながら意見を述べることができる。	他者や地域に対する貢献や活動を踏まえた上で，自己の進路実現に対して課題設定し，説明することができる。
意欲・態度 価値観・倫理観	高い志を持つ姿勢	○			○					○	自己の将来の目標を高く設定し，意見を述べることができる。	将来の目標を高く設定し，現状との差を理解しながら，努力をすることができる。	将来の目標を高く設定し，その実現のための努力をし，他者や地域への貢献を考えることができる。
	探究心を持って，主体的に取り組む態度	○	○	○		○	○	○	○	○	課題意識を持って，自ら進んで活動に取り組むことができる。	周囲の状況を判断し，原因の解明や解決のため，自らのとるべき行動を考えて，活動に取り組むことができる。	自ら活動に取り組み，周囲に対しても，自己と他者・社会との関わりについて提案することができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）		制作	個人研究	個人研究	協議	協議	制作	発表	制作	個人研究			